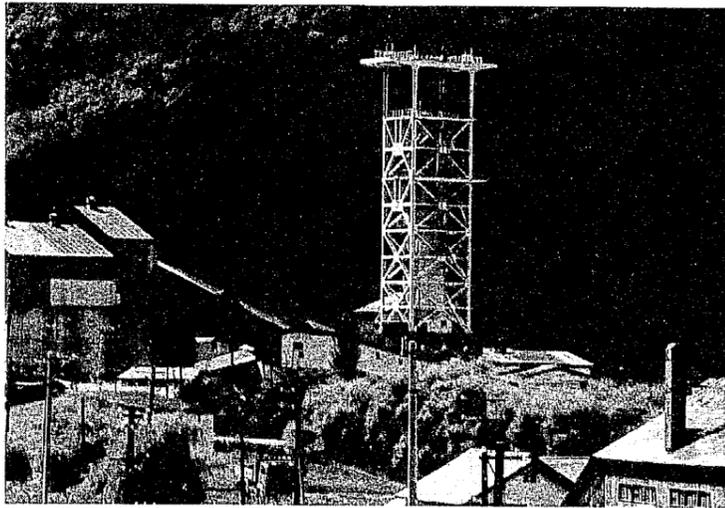


# 三井芦別に閉鎖提案 対置要求獲得へ全力

## 退職条件、地域対策に問題点



6年間で人員は1,342人から332人へ  
生産は約1/3に縮減。そして閉鎖提案が……。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

八月四日に開かれた定期大会で、新政策の完全実施を求め、均衡点を高めること、現存炭鉱の維持・存続、さらに構造調整については、あらかじめ対策の先行が不可欠であり、今後のたたかひに取り組みを決定しました。その後、芦別炭鉱閉鎖が提案されたため、二十七日に臨時大会を開き、芦別支部の要求実現のためにたたかひを進めることを決定しました。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

三井芦別	363,020	263,010	100,010	325,808	( 100,014)
上砂川	300,007	0	300,007	295,535	( 295,535)
幌内新	68,905	0	68,905	87,108	( 87,108)
新真谷地	56,440	0	56,440	27,590	( 27,590)
大手計	7,532,532	6,769,170	763,382	7,529,360 (6,781,113)	( 748,247)
中小計	447,408	5,448	441,958	401,219	( 400,984)
全国計	7,979,938	6,774,618	1,205,320	7,930,579	( 1,149,231)

# 芦別闘争を全面支援 炭労が臨時大会で決定

## 炭労が臨時大会で決定

八月四日に開かれた定期大会で、新政策の完全実施を求め、均衡点を高めること、現存炭鉱の維持・存続、さらに構造調整については、あらかじめ対策の先行が不可欠であり、今後のたたかひに取り組みを決定しました。その後、芦別炭鉱閉鎖が提案されたため、二十七日に臨時大会を開き、芦別支部の要求実現のためにたたかひを進めることを決定しました。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

	H2年度実績(トン)			H3年度実績	
	全生産	坑内炭	露天炭	全生産(露天炭)	
三池	2,141,642	2,141,642	0	2,253,490	( 0)
太平洋	2,174,270	2,174,270	0	2,128,680	( 0)
池島	1,200,481	1,200,481	0	1,200,189	( 0)
空知	687,997	449,997	238,000	688,000	( 238,000)
赤平	539,770	539,770	0	523,210	( 0)

発行所  
三池炭鉱労働組合  
大牟田市入船町1番地  
電話(53)3033-4  
編集兼人 田口芳博  
発行人 田口芳博  
半年間1,800円送料共  
振替口座番号  
労働金庫大牟田支店  
825-普通 2612963

一九九二年度 定期総会  
とき 十月四日(日) 午前九時  
ところ 労働金庫大牟田支店二階ホール  
※当日は、開会圖頭にて定年退職者の表彰が行われますので、ぜひご出席下さい。

大、新規事業の長期安定化が重要課題であり、労・地同時解決をめざす。③退職条件は、原則的に芦別支部の判断にゆだねる。④政策および支部の中央、進行動を展開する。⑤新雇用先での労働組合への加入、組織化に努力し、連携していく。

いま、国内炭の生産量は……

# 今後のたたかひ

八月二十七日の臨時大会以後、炭労は中央行動など諸行動を展開してきました。また、芦別支部は八月三十日に金山大会を開いて対

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

# 三池炭業所について 「提案」の基本方針から

三池炭業所の生産規模は、第八も達成されましたが、収支面では次石炭政策前の四百五十万トン体制の縮減で固定費が割高となり、自然条件の悪化で予算出炭縮小し、平成二年度に二百三十五万トン体制へと約半減し、現在この生産規模を維持しています。

昭和六十二年から平成元年度までの三年間の生産規模の縮減は、に、保安確保に万全を期し、予算人員の削減を伴うもので、組合員の出炭の達成と出炭原価の一層の削減が必要とされています。具体的には、今後逐次ご相談致しますので、ご協力を願致します。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。

炭労大会で提案、決定された方針と具体的なたたかいは、要旨 1、芦別炭鉱をとりまく状況は、経済的な採掘の可能性、坑内骨格であり、坑内採掘は断念せざるべき。